

日本学校ソーシャルワーク学会「九州沖縄部会第9回研究大会 2016年度沖縄大会」
スクールソーシャルワーク研究会おきなわ「2016年度 公開講座」

共催：日本学校ソーシャルワーク学会九州沖縄部会、
スクールソーシャルワーク研究会おきなわ
後援：沖縄県社会福祉士会、沖縄県精神保健福祉士協会(予定)

大会テーマ：「子どもの貧困とスクールソーシャルワーク」

日時：2016(平成28)年9月17日(土)、13時30分～17時00分(受付：13時00分～)

場所：沖縄国際大学 13号館 301教室

ご挨拶

このたび、日本学校ソーシャルワーク学会「九州沖縄部会第9回研究大会」を開催する運びとなりました。九州沖縄部会研究大会を沖縄で開催するのは初めてのこととなります。また今回はスクールソーシャルワーク研究会おきなわ「2016年度 公開講座」も兼ねての開催になります。

大会テーマは、昨今注目されている「子どもの貧困」に焦点をあてます。特に沖縄県では、子どもの貧困率が29.9%と全国平均よりも高く、その対策が早急に求められています。本県では、今年4月より県子どもの貧困対策計画をスタートさせ、6月には子どもの未来県民会議を立ち上げたところです。国の貧困対策においても、学校をプラットフォームとしたスクールソーシャルワーカーの役割が注目されています。本大会では「子どもの貧困とスクールソーシャルワーク」を主テーマとして講演及びシンポジウムを企画しています。多くの会員・市民の皆様に参加いただき、ともに学びあいたいと考えています。大会にてお会いできることを楽しみにしております。

大会長 比嘉昌哉(沖縄国際大学)

○内容

オープニングセレモニー (13時30分～13時40分)

第一部 講演(13時40分～15時00分)

テーマ：子どもの貧困とスクールソーシャルワーカーの役割(仮)

講師 奥村賢一氏 (福岡県立大学、学校ソーシャルワーク学会理事、
福岡スクールソーシャルワーカー協会副会長)

第二部 シンポジウム(15時15分～16時55分)

テーマ：地域における子どもの貧困対策

シンポジスト ①梶谷優子氏：福岡県教育委員会スクールソーシャルワーカー・
スーパーバイザー、「地域と協働した子どもの居場所作り」(仮)

②山城康代氏：一般社団法人りあん みどり町児童センター館長
「子どもの居場所から見えてくる子どもの貧困」(仮)

③依頼中：沖縄県内メディカルソーシャルワーカー
「医療現場から見えてくる子どもの貧困」(仮)

コメンテーター 奥村賢一氏

座長 比嘉昌哉氏（沖縄国際大学、学校ソーシャルワーク学会理事、
スクールソーシャルワーク研究会おきなわ会長）

クロージングセレモニー（16時55分～17時00分）

○参加費

会員 1000 円（学校 SW 学会、SSW 研究会おきなわ、沖縄県社会福祉士会、沖縄県精神保健福祉士協会）

一般・非会員 1500 円

大学院生・学部生 500 円

※当日、受付でお支払い下さい。事前に申し込む必要はありません。

【問い合わせ先】

スクールソーシャルワーク研究会おきなわ 事務局
沖縄国際大学（5-418 比嘉研究室）

Mail: ssw_okinawa@yahoo.co.jp

電話：098-893-1205

○沖国大のキャンパスマップの詳細及び交通・アクセスは以下をご参照ください。

↓

<http://www.okiu.ac.jp/campuslife/campusmap/index>

